

災害に強い地域づくりを目指して

日本赤十字社徳島県支部より、要支援者用段ボールベッドの引き渡しを受けました！

災害時に避難所等で使用される段ボールベッドの引渡式が10月4日、市保健センターで行われ、日本赤十字社徳島県支部の新居啓司事務局長から、徳島県支部の小松島市地区長を務める中山市長と小松島市地区赤十字奉仕団の竹島委員長にベッドが引き渡されました。

今回引き渡されたのは、日常生活で支援が必要な高齢者等の要配慮者や乳児に配慮した設計の段ボールベッドで、小物を収納できるスペースや転落を防止する囲いが設けられていることなどが大きな特長です。

引き渡しの後、日本赤十字社徳島県支部の職員の方より段ボールベッドの組立方法や活用方法の説明が行われ、中山市長ら出席者の方々が見学されました。



段ボールベッド引渡しの様子

日頃の創作活動の成果を発表 小松島市芸術祭が開催されました！

小松島市内の芸術愛好家の作品を紹介する第46回小松島市芸術祭が10月3日、9日、10日の3日間、市中央会館やサウンドハウスホールで開催されました。市中央会館の展示の部では生け花や籐手芸、書道などの作品が展示され、多くの来場者の方々が見学されました。

また、生け花の体験教室も開かれ、参加者は講師の手ほどきを受けながら生け花制作に挑戦されていました。



生け花の体験教室の様子

災害用伝言ダイヤル(171)に関する啓発用品を寄贈いただきました

10月11日、公益財団法人日本公衆電話会より「災害用伝言ダイヤル(171)」に関する啓発用品を寄贈いただきました。「災害用伝言ダイヤル(171)」は災害時に被災エリアを対象に安否情報等の録音が可能な電話サービスです。(電話で171をダイヤル)

寄贈いただいた啓発用品は市内で開催される防災訓練などで配布し、啓発を行うこととしています。



寄贈いただいた啓発用品一式